VLBI 懇 談 会
 2 O O 5 年 総 会
 議 事

 2005 年 12 月 9 日

- 1 . 事務局活動報告(事務局)資料1
- 2 . 決算(事務局)

資料 3

3 . 2 0 0 6 年 活 動 方 針 お よ び 予 算 案 ( 次 期 事 務 局 ) 資 料 4

4 . 選挙結果について (事務局) 資料 5

5 . 規約改正について (事務局) 資料 6

- 6 . 国立天文台 VLBI 運営小委員会報告 (面高委員長)
- 7. その他
  - ・ 集 録 電 子 化 お よ び 会 費 の 改 定 に つ い て ( 資 料 7 ) ( 事 務 局 )
  - ・ VLBI 懇 談 会 WWW ホ ー ム ペ ー ジ お よ び メ ー リ ン グ リ ス ト の 運 用 に つ い て ( 資 料 8 ) ( 小 山 ・ NICT )
  - ・国立天文台運営会議・電波専門委員会メ ンバの推薦について(井上・NAOJ)

2005 年 VLBI 懇 談 会 活 動 報 告

2005 年 12 月 9 日

事務局

〇 役員会

第 1 回 役員会2005/4/27 ( HP 参照のこと)

国 土 地 理 院 K4 関 係 機 器 放 出

VSOP-2 計 画 に 対 す る 懇 談 会 支 援

(機関報告、懇談会シンポ等)

第 2 回 役 員 会 2005/9/29 ( 議 事 録 : 資 料 1 )

第 3 回 役 員 会 2005/12/9

〇 シ ン ポ ジ ウ ム 関 係

(主催)

VLBI 懇 談 会 シ ン ポ ジ ウ ム 2004.12 相 模 原

VLBI 懇 談 会 シ ン ポ ジ ウ ム 2005.12 三 鷹

(共催)

次世代天文学一大型観測装置とサイエンスー

シンポジウム 2004.12

共催の分担金 ¥ 5 0 , 0 0 円

(役員に確認の上支出)

〇選挙

2006-2007 年 会 長 、 事 務 局 長 機 関 幹 事 承 認

全国幹事4名

〇 通 常 業 務

会費徴収、名簿管理、会計管理、

メ ー リ ン グ リ ス ト 、 HP 管 理 ( NICT に 委 託 )

http://www2.nict.go.jp/ka/radioastro/vcon/

議事録、資料、会員名簿 (PW 付き)、 規約 2005年第2回VLBI懇談会 役員会 議事録

(資料2)

日時: 2005年8月31日 14h00m - 16h30m

場所:国立極地研究所

出席者(以下敬称基本的に略させていただきます。)

土井浩一郎, 澁谷和雄(極地研)、井上允, 川口則幸, 梅本智文, 亀野誠二(NAOJ)

徂徠和夫(北海道大)、近藤哲朗、小山泰弘(NICT)、高島和宏(国土地理院)

藤沢健太(山口大)、村田泰宏(JAXA)(文責)

電話会議から参加

藤下光身(九州東海大)、高羽浩(岐阜大)、小林秀行(NAOJ)

資料 資料 0:役員会資料 (事務局:村田)

資料1:機関報告 北海道大学 (徂徠)

資料2:国土地理院機関報告(高島)

資料3:情報通信研究機構報告(近藤)

資料4:国立極地研究所機関報告(土井)

資料 5 : 国立天文台野辺山宇宙電波観測所機関報告(梅本)

資料6:機関報告(岐阜大)(高羽)

資料7:VLBI懇談会報告(国立天文台VERA関係)(小林)

資料8:機関報告 光結合チーム報告(川口)

資料 9 : 宇宙科学研究開発機構宇宙科学研究本部機関報告(村田)

資料 10: (後日配布) 山口大学・山口32m関連報告(藤沢)

#### 1. 機関報告

1-1 北大(徂徠)資料1

6月末に遠隔操作from札幌が確立。アンテナ保守10/11 - 21, 天文学会で記者会見

1-2 地理院(高島)資料2

IVS 国際観測…全観測e-VLBI化, JADE…ディスク輸送で実施

1-3 NiCT (近藤) 資料3

34m …7,8月に保守、サブレフも保守。×帯広帯域化…上限を8600→8950 MHz。

高速FPGAボード開発…5.4 Gbpsメモリアクセス

光結合VLBI網への接続

はやぶさ相対VLBI

相関処理ソフトウェア···ライセンス供与:ウィーン工科大。 KVN 手続き中。

K5/VSSP 32 MHz サンプリングバージョン開発中… USB なのでノートPCでも0K

1-4 極地研(土井)資料 4

5/10にCR19参加

JARE45…OHIG実験データを変換してBonnに送る

昭和基地レドーム劣化…JARE48以降にパネル交換

1-5 野辺山(梅本)資料5

VERAとの共同利用 5 件 102 時間

観測等の雨漏り対策…観測等棟の雨漏り対策

来年度マスターコリメーター作り直し: shutdown を 5 月連休明けに速める

ユーザーズミーティング 9/12 - 14

1-6 岐阜大(高羽)資料6

大学連携・光結合VLBIでe-VLBIを2回/月

JADEへの参加

super SINET によるK5データの伝送… FreeBSD の FTP がボトルネック 8-9 Mbps 22 GHz化…来年 4 月

1-7 VERA (小林) 資料 7

6-8 月の保守でフィドーム低ロス化

ソフトウェア相関器をNiCTに委託研究検討中

東アジアVLBI: 相関器共同開発を韓国と MOU

上海・ウルムチにK4の設置

オーストラリアとの観測: 22, 43 GHz (共通ターミナルはS2のみ)

1-8 光結合(川口)資料8

4局6基線観測でフリンジ検出 2Gbpsで観測

山口 32m が Super SINET に接続することになった (2月接続予定)

10 GbEによる回線共用接続装置for 水沢、苫小牧…国立情報研と開発検討

相関処理用 LSI に代わってFPGAを新規開発

18 - 26 GHz 帯の直接サンプリング

1-9 JAXA (村田) 資料 9

VSOP-2を9月末に提案に向けて準備

VSOP/はるかは週1回の縮小運用

臼田 64m: 大学連携 / 光結合VLBIへの参加, はやぶさ相対VLBI, パルサー単一鏡測

1-10 山口大 (藤沢) (後日資料配布:資料10)

32m アンテナ順調。水素メーザーイオンポンプ不調のため改修中。

IPVLBI観測を岐阜と実行。SuperSINETによる光結合VLBIに向けた準備

メタノールメーザー観測: VERA水沢との間で成功

22 GHz化: 給電部交換して受信に挑戦

大学連携VLBI…進行中 X帯で11回, K帯で3回行った。

1-11 鹿児島大(面高)資料なし

VERAを元気にやっている

2. V懇シンポジウムについて 資料 0

柴田より報告:12月7日 - 9日@国立天文台三鷹 解析研究棟大セミナー室にて

世話人:川口,柴田,村田(文責者注:後ほど浅田さん追加)

12月8-10日のほうが大学関係者はありがたい。

日程は、世話人で検討した上で1stサーキュラーを近々回す。

3. 事務局の交代

2006年1月より鹿児島大学 任期2年→総会で承認する

4. 幹事の選挙

会長…井上会長は留任

事務局長…面高 (鹿児島大機関代表と兼任)

機関代表…機関は現状通り。

機関出入りは特になし

全国区…3人で変更なし(文責者注:実際は4名でした。)

#### 5. 事務局報告 資料 0

#### 5-1 活動報告

メール配信先で30人近くアドレスが抜けていた…3/15に変更した アドレス変更先が不明な人…問い合わせ

#### 5-2 入退会

2004年1月から、2005年8月まで 入会9名、退会4名

会費未納対策: 3年以上の滞納で集録送らなく、催促状を送付している。

滞納3年以上の人には、残留/退会の意思確認する。

滞納3年で退会とみなす?規約改正を検討する。

滞納者の機関代表に、滞納状況を送付する。

会費を振り込みしやすいよう、銀行口座を持つことを、次期事務局で検討する。

「外国」の取り扱いについて

会則では、外国に滞在している人は納入免除。その場合集録を送らない。

外国にいる方で支払っている方もいらっしゃる。

「休会」を設ける…会費は納入しない、集録は送らない、メールは配信する。

選挙権無し。日本に滞在する人は原則として「休会」は不可。

メールアドレスを登録していない会員…24名

(\*:役員会では約10人といいましたが違いました)

: 会費の納入については、郵送で連絡している

#### 会員増への対策

未会員の機関代表にも、入会を勧めてもらう。

学生の加入率が低い(10名程度)…指導教官は積極的に勧誘しよう

会費削減できるか;(集録をオンライン化し、印刷を無くした場合など)

事務局がケーススタディ

みなし退会、休会の件は規約改正案を次期総会での承認をめざす。

会費削減案は、次期総会で打診

#### 6. その他

- ■VSOP-2サポートレター:承認済みであることを確認。
- ■日本FITS委員会(村田)

この委員会は福岡教育大の金光さんが委員長、村田含め10人が委員。

村田が、VLBI関係者では唯一の委員である。

FITS WCSから変更の諮問がありそれに投票する。

(編集者注:たとえば http://fits.gsfc.nasa.gov/fits\_wcs.html)

: 最近では、 64bit 整数化,2 GBを超えるファイルサイズを認めるヘッダーなど

VLBI関係者は、村田からほかの人に変更する方向で考えたい。

適切な人をスカウト…推薦がある場合は村田へ

(基本的には、VLBI懇談会で考えることにはなっていないが、そのようにしたほうが良いと思う。)

■ TDC シンポジウム(小山):今年は開催します。日程は検討中

総会…12月のシンポジウム開催中

次回の幹事会:総会直前のお昼休み

# V L B I 懇談会 会計報告

報告期間(2004年12月16日-2005年11月30日)

報告書作成 2005年12月1日 VLBI懇談会事務局長 村田 泰宏 印

(1)	収入 合計	547, 439円
	• 前年度繰越金	278, 432円
	• 利子	7円
	• 会費収入	269,000円
	++ =n	

= 内訳= 正会員(のべ133名×2,000円)

6

2001年度分1名2002年度分2名2003年度分1 2名2004年度分3 7名2005年度分7 2名2006年度分4名2007年度分3名2008年度分1名2009年度分1名学生会員(のべ3名×1,000円)

2004年度分 1名 2005年度分 2名

(2)	支出 合計	338,	804円
	・V懇シンポお茶代	7,	464円
	・印字サービス		450円
	・04年度集録印刷費(振込代含)	213,	780円
	· 切手・封筒・宅急便 (04年度集録発送)	28,	260円
	・旅費	37,	800円
	・シンポジウム補助	50,	000円
	• 封筒(選挙案内発送)	1,	050円

(3)	残高 合計	208,	635円
	=内訳=		
	現金	27,	804円
郵便局総合口座		174,	081円
	振替口座	6,	750円

● 会則上の年度会計期間は、1月1日-12月31日であるが、VLBI懇談会総会に報告する ため、2005年11月30日で会計収入および支出を閉じた。

## 会計監査報告

VLBI懇談会会計簿および支出に伴う領収書等を監査の結果、問題のないことを認めます。



2006 年 VLBI 懇 談 会 活 動 方 針

VLBI 懇 談 会 シ ン ポ ジ ウ ム 開 催役 員 会 、 総 会 の 開 催通 常 業 務

( 会 費 徴 収 、 名 簿 管 理 、 会 計 管 理 、 メ ー リ ン グ リ ス ト HP 管 理 ( NICT 委 託 ) 等 )

V L B I 懇談会 予算案

報告期間 (2005年12月9日—2006年12月)

- (1) 収入見込み 合計<u>553,635円</u>
  - 前 年 度 繰 越 金 2 0 8 , 6 3 5 円
  - · 会 費 収 入 3 4 5 , 0 0 0 円 = 内 訳 =

正会員((174-4名) × 2 , 0 0 0 円) 学生会員(5名×1 , 0 0 0 円)

(注: 2005 年 未 納 43 人)

- (2) 支出 合計 <u>342,000円</u>
  - 05 年 度 集 録 印 刷 費

220,000円

• 切 手 代 ( 05 年 度 集 録 発 送 )

17,000円

• 役員会会役員旅費補助

100,000円

・その他予備費

5,000円

(3) 次 年 度 繰 越

2 1 1 , 6 3 5 円

## 2005-2006 年 V L B I 懇談会役員選挙報告 (2005年12月9日)

VLBI懇談会事務局 選挙管理委員

投票締め切り:12月4日(日)

有効投票数 53票

開票: 12月7日(水)

以下に開票結果を報告します。

- 会長・事務局長・各機関幹事は信任されました。
- 全国幹事は、小山泰弘氏・小林秀行氏、亀野誠二氏、今井裕氏、本間希樹氏が当選 となりました。(定員は4名であるが、同票数の場合は同票数の人まで)
- 会計検査委員は前事務局の会計担当が行うので、村田(JAXA)が兼任となります。事務局長 村田 泰宏、選挙管理委員 P.G.Edwards

(なお、事務局の不手際により、藤沢氏への無記入者数が多くなりましたことをお詫びいたします。)

【信信	£投票】	(敬称略)	信任	不信任	無記入
会長候補					
井上	允	(国立天文台)	48	4	1
事務周	局長候補				
面高	俊宏	(鹿児島大学)	52	1	0
機関韓	幹事候補				
柴田	克典	(国立天文台/VERA)	52	1	0
梅本	智文	(国立天文台/野辺山)	52	1	0
近藤	哲朗	(通信総合研究所)	53	0	0
高島	和宏	(国土地理院)	53	0	0
村田	泰宏	(JAXA/宇宙科学研究本部)	53	0	0
土井	浩一郎	(国立極地研究所)	53	0	0
藤下	光身	(九州東海大学)	51	2	0
高羽	浩	(岐阜大学)	51	2	0
徂徠	和夫	(北海道大学)	53	0	0
藤沢	健太	(山口大学)	43	0	10
【全国	国区幹事	<b>候補-自由投票】</b> (順不同、敬称略	) 投票数		
O小L	山 泰弘		21		
○亀野	野 誠二		13		
○小村	末 秀行		13		
○今‡	中 裕		10		
○本間	引 希樹		10		
三好	真		8		
竹内	央		7		
川口	則幸		6		
廣田	朋也		5		
宮地	竹史		4		
須藤	広志		2		
高橋	富士信		2		
田村	良明		2		
土居	明広		2		
永井	洋		2		
中島	潤一		2		
望月	奈々子		2		
(その	の他 18	3名の方々)	1		

規約改正について、

主旨:約3年以上の会費未納者は自動的に退会とする。(ただし、規約には3年とは明記しない。基本的には滞納することがまずいので。)

背景:長年にわたって会費を滞納している会員がいる(40名程度)。連絡をしても返事がない。長期滞納者で連絡がつかない場合は役員会で協議の上退会とできるようにしておく。

#### 変更案:

(会員)

#### 第2条

- (1) 本会は、VLBI研究に関心を持つ、研究者・技術者が個人の資格で自由に参加する組織である。目的に賛同し、入会を希望する人を会員とする。
- (2) 入会または脱会の際には、本会事務局に申し出るものとする。

において、

(2) 入会または退会の際には、本会事務局に申し出るものとする。

と変更し、さらに、

(3) 第7条で定める会費を長期滞納し、会員継続の意思を確認出来ない場合、役員会で協議の上退会とみなすことができる。

を追加する。

(参考)

VLB I 懇談会 会則

(目的)

#### 第1条

(1) 本会は、VLBIに関する研究の発展を目指して、国内装置による共同観測・ 共同利用の組織、国際観測の組織、観測実施のための相互援助VLBI関連計 画の検討・推進、情報交換、研究会開催等を行うことを目的とする。

(会員)

### 第2条

- (1) 本会は、VLBI研究に関心を持つ、研究者・技術者が個人の資格で自由に参加する組織である。目的に賛同し、入会を希望する人を会員とする。
- (2) 入会または脱会の際には、本会事務局に申し出るものとする。

(会計年度)

#### 第3条

(1) 会計年度は1月1日に始まり、12月31日に終了するものとする。

(役員)

#### 第4条

- (1) 総会もしくは、郵便による会員の投票で、会長、事務局長、並びに若干名の幹事を選ぶ。
- (2) 役員の任期は、2会計年度とし、再任を妨げないものとする。
- (3)役員に事故、または、正当な理由があり、任期を残して役員を辞する場合は、 後任を役員会の承認により補充することが出来ることとする。

(運営)

#### 第5条

- (1) 年1回総会を開き、活動報告、会計報告を行い、次年度の活動方針、予算等を 審議する。
- (2)会長、事務局長、幹事、会計監査により構成される役員会が、活動方針を決め、 運営に当たる。

(役員会)

#### 第6条

- (1) 会長は、会を代表し、役員会を召集する。
- (2) 事務局長は会報発行、会計、役員会準備、総会準備等の事務を担当する。
- (3)役員会は役員の出席を原則とするが、役員が都合により出席できない場合は役員の委任を受けたものが参加できるものとする。
- (4) 役員会へは、必要に応じ会長の承認の下、オブザーバーとして役員以外のものが参加できるものとする。

(会費)

#### 第7条

(1) 本会会費は、年間2,000円とする。但し、学生会員は1,000円とする。 (その他)

#### 第8条

- (1)総会が必要と認めた場合には、本会にワーキンググループを置くことが出来る。
- (2) 本会が必要と認めた国内外の専門家を招聘する場合、本会の予算を招聘費の援助に使用できるものとする。

(会則の改廃)

## 第9条

(1) 本会則の改正は総会で行う。

以上

以下の件につきましては、本総会では、ご意見をだしていただけるようお願いいたします。その後、役員会にて議論した上で方針をまとめ、来年の総会で方針について議論し、必要があれば承認します。

### 「外国」の取り扱いについて

会則では、外国に滞在している人は納入免除。その場合集録を送らない。 外国にいる方で支払っている方もいらっしゃる。

「休会」を設ける…会費は納入しない、集録は送らない、メールは配信する。 選挙権無し。日本に滞在する人は原則として「休会」は不可。 外国で研究し、会費納入が困難となった時点で「休会」となる。

## 会員増対策

#### 会員増への対策

機関代表に自分の機関の研究者に、入会を勧めてもらう。 学生の加入率が低い(5名程度)…指導教官は積極的に勧誘する。

会費の値下げ 現在:一般2000円、学生 1000円/年

会費削減できるか; (集録をオンライン化し、印刷を無くす場合) 電子投票・連絡は電子メール

集録の郵送費、印刷代で 2/3, その他は、通信費、役員旅費など 一般 1000 円 学生 0 円くらいは可能。

0円:会員としての自覚、意識?

集録は本当に不要か?

会費削減だけでなく、事務局の負荷低減となる。

非会員の講演については、参加費をお願いする。

## メールアドレスを登録していない会員…24名

完全な電算化は無理か?

メールアドレス登録の特典を示し、できるだけ全ての会員にメール登録してもらう。

#### 滞納の解消。

役員で分担して、自分の機関のメンバーについては催促をしてもらう。

## VLBI懇談会WWWホームページおよびメーリングリストの運用について

VLBI懇談会幹事 小山泰弘(NICT)

## 1. WWWホームページの運用について

URL http://www.nict.go.jp/ka/radioastro/v-con/

内容 会則、役員構成、会員名簿(パスワードによるアクセス制限)、お知らせ、研究 会案内、総会資料・議事録、役員会資料・議事録、関連機関リンク

※ 要望、ご意見などありましたらお願いします。

## 2. メーリングリストの運用について

アドレス v-con@ryuu.nict.go.jp または v-con@uo.nict.go.jp

※ ryuu.nict.go.jp のほうがオリジナルのアドレスです。mailman 導入のため、現在 は uo.nict.go.jp でメーリングリストを運用しており、v-con@ryuu.nict.go.jp に送られたメールは無条件に v-con@uo.nict.go.jp に転送しています。

構成: mailman (version 2.1.5) + Spam Assassin (version 2.6.4) (2004.8.23 より)

設定:メンバー以外の投稿は管理者承認(2005.11.16より)

添付ファイルは削除して本文のみ配送

Spam Assassin で SPAM の可能性が高いと判定したメールは管理者承認

	通過した	フィルタによるブロック		Non-member 判定によるブロック		
	SPAM	SPAM	正規メール	SPAM	正規メール	
1月	1	40	0			
2月	6	52	1			
3月	4	31	0			
4月	0	34	0			
5月	4	42	0			
6月	7	40	0			
7月	5	37	0			
8月	5	30	0			
9月	20	20	0			
10月	51	37	1			
11月	5	106	0	0	1	
12月	0	15	0	2	1	

SPAM 関連のメール処理状況